

社会福祉法人つどいの家

# 仙台つどいの家「すてーじ」

第1部 講演会 / 第2部 映像発表

わたしたちは、一度  
頭の中を真っ白にしてかんがえてみたのです

「本人中心の支援とは？」

そして 出発点を定めたのです  
施設でもなく 親でもない  
「あなたが本当にやりたいことはなんですか？」

本人の思いの実現・・・そこから見えてきたのは 人とひととのつながり・・・  
施設が地域とつながることではなく、一人ひとりが個人名で出会い  
つながっていく

つながりのなかにはコミュニケーション、そして本人の思い、  
「みんな自分の思いや夢がある」  
「みんな一人ひとりが違う存在」  
「やりたいことは自分で決める」

わたしたちは、そんな思いの実現に向けて寄り添っていきます  
そんな一つひとつの「思い」や涙と笑いの様子を映像でお贈りします  
それが、それぞれの「すてーじ」

日時 平成29年12月8日 金曜日

13時00分～16時30分

場所 宮城野区文化センター パトナシアター

(仙台市宮城野区五輪2丁目12番70号 / 022-257-1213)

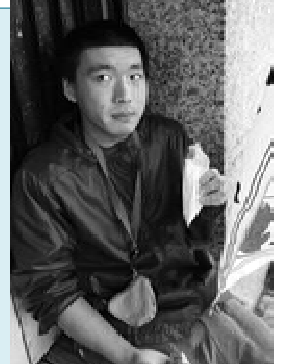
入場料 申込不要・入場無料(募金箱にぜひご協力を！)

お問い合わせ 仙台つどいの家(山口・佐々木・庄子)

TEL : 022-293-3751

E-Mail : [sendai@tsudoinoie.or.jp](mailto:sendai@tsudoinoie.or.jp)

<http://www.tsudoinoie.org/sendai/>



13:00～ 開会

13:10～ 第1部 講演「本人中心の支援～朋の実践を通して」

社会福祉法人 訪問の家 朋 施設長 庄司七重さん

平成2年3月 上智社会福祉専門学校卒業

(平成元年に朋で日中アルバイトをしながら学校へ行っていました。朋で自分の成人式も祝ってもらい、卒業式にも朋で着物を着せてもらい無事卒業しました…感激！)

平成2年4月 社会福祉法人 訪問の家 朋 生活支援員として入職

平成12年4月以降は、朋で支援主任、支援課長、副施設長を経て、現在は朋の4代目施設長になり今年で4年目。施設長としてはまだまだ未熟ですが、朋のメンバーさんやスタッフ、ボウさん達と一喜一憂し、心動かされる毎日を楽しんでおります。鎌倉育ち、現在横浜市民歴8年です！

14:10～ 「すてーじ上映」

① 佐々木七恵さんのすてーじ 「私の気持ちが伝わる瞬間」～表情から伝わるコミュニケーション～

笑顔が素敵な七恵さん、でも数年前まではあまり笑顔が見られませんでした。いろいろな表情やサインで気持ちを教えてくれる七恵さんの思いを探りながらの活動が、今日も始まります！

(作成者：仙台つどいの家 さんしょグループ 志藤悟)

② 佐藤咲子さんのすてーじ 「自立への道のり」～自分のルールと社会のルール～

咲子さんの夢は「親元を離れてグループホームで暮らす」こと。ピアノやものづくり、ボウリングがとても上手。でも聴覚が敏感で街中のアナウンスが苦手だったり、場にそぐわないお話をしてしまった。。。自分のルールと社会のルール。その葛藤の中で、咲子さんを見守ってくれているのは…??

(作成者：仙台つどいの家 めいぷるグループ 高野咲)

③ 落合道代さんのすてーじ 「ゆっくりと、じっくりと・・・」～寄り添うことの大切さ～

道代さんの気持ちを教えてください。自分の思いを伝えることが苦手な道代さん。ゆっくりと話しを聞き、一緒に行動することで、少しずつ自分の気持ちを伝えてくれるようになりました。思いを受け止め、じっくりと関わることの大切さに改めて気付かせてくれた道代さんのすてーじです。

(作成者：仙台つどいの家 もみじグループ 佐藤和仁)

④ 阿部元就さんのすてーじ 「支援のかたち」～本人のこだわりと支援者のこだわり～

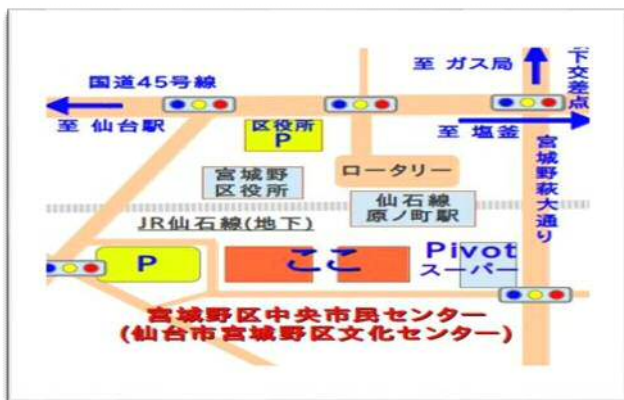
元就さんが仙台つどいの家に通所を開始して3年。本人の好き・嫌いが分かってきた反面、こう動くだらう、こうなるだろうといった固定化した考えにこだわってしまう支援者たち。

試行錯誤しながら、元就さんのいまの思いを想像し、目指すべき支援のかたちを探ります。

(作成者：仙台つどいの家 くるみグループ 鈴木恵雅)

15:40～ 作成者4名より、すてーじ作成にあたっての思いをお伝えします。

16:10 閉会



会場：宮城野区文化センター

パトナシアター

※有料駐車場有

(近隣店舗への駐車はご遠慮下さい)

宮城野区役所前より徒歩3分、

陸前原ノ町駅より徒歩すぐ